

国内及び国際選手権大会運営のための運営規定

Rules of Conduct 2021 ver. 1.0

SCIRA のディード・オブ・ギフトが規定された主要な選手権大会は、全て以下の規則に従って運営されなければならない。

本規定第 4 条と第 5 条については、地域の状況に応じて、規則変更を SCIRA に申請することができる。SCIRA 理事会に提出してその承認を得なければならない。

(RRS87: その変更に対するクラス協会の書面による許可が公式掲示板に掲示された場合にのみ変更できる。)

各国選手権と下位レベルのレガッタでは、ナショナル・セクレタリーの承認を得ることで、地域の条件に応じて規則 3, 3.3, 3.5, 3.6, 3.8, 3.9 を除いて、これらの規則を変更することができる。



レガッタ開催地の決定

1. これらの大会の開催地を検討する際には、本規定を遵守しない、もしくは遵守しようとしなない主催団体は選出されない。大会開催地が投票で選出される際には、主催団体は本規定を全面的に遵守し、主催団体にその意思と能力があると認められなければならない。

主催団体

2. 本規定は、チャンピオン・スキッパーとクルーを選出するための選手権大会を運営するために書かれている。レース委員会、観客および参加者でない人々への便宜などの他の全ての事項は最善のレースを運営する上で支障がない場合にのみ考慮されなければならない。

2.1 文章表現からくる意味的、技術的な取り違いより、むしろ本規定の意図が考慮されなければならない。

2.2 全ての国際選手権の公用語は英語でなければならない。

2.3 ディード・オブ・ギフト（表彰規定）、選手権大会運営規定、SCIRA 帆走指示書がルールとして適用される大会では、大会ごとに SCIRA によって SCIRA 公式代表者が任命されなければならない。

SCIRA 代表者は通常アドバイザーであるが、大会の運営がこれらのルールに従っていないと確信した場合には、レース委員長又は他の役員に対して強く抗議し、SCIRA トロフィーを与えないなど全ての権限を持たなければならない。

SCIRA 代表者はアドバイザーの立場で全ての委員会を手伝わなければならないが、SCIRA ルールに関する論議に助言を与えない。

通常、いずれかの委員会の正式メンバーにはなるべきではない。代表者は、計測、受け付け時間、およびスキッパーズ・ミーティングの間、全てのリクエストに応じられるようにしていなければならない。また、全てのレースの間、主となるレースコミッティーボートに乗船していなければならない。

SCIRA 代表者の任命は、コモドア、レース委員長によって変更が認められない限り、次の通りとする。

(以下を参照)

世界選手権 — コモドア

ヨーロッパ選手権 — ヨーロッパゼネラルセレクトアリ

西半球・東洋選手権 — 西半球・東洋ゼネラルセレクトアリ

北アメリカ選手権 — 主催国のナショナルセレクトアリーまたは代理。代理は公表されなければならない。

南アメリカ選手権 — 主催国のナショナルセレクトアリーまたは代理。代理は公表されなければならない。

国内選手権 — 主催国のナショナルセレクトアリー代理。代理は公表されなければならない。

注：この規定で指名された SCIRA 代表者が現行のレース運営規定や実務に完全に精通していない場合は、レースに十分に精通している「SCIRA の代表者の代表者」を指名しなければならない。

2.4 トロフィーを競うことが記載されている ディード・オブ・ギフト（表彰規定）が、SCIRA ルールブックもしくは SCIRA ウェブサイトに公表されている場合は、本規定に関するいかなる修正も SCIRA 理事会の承認事項であり、その適用にあつてはスナイブ・ブリテンまたは公式 SCIRA ウェブサイトに公表しなければならない。

2.5 正しく修正された場合を除いて、WS が出版する最新のレース規則(RRS)を主催国の協会規程 や主催連盟規程とともに適用しなければならない。ただし、これら (RRS 、主催国協会規程 、主催連盟規程) が、下記により変更された場合は、その箇所は適用しない。

国内及び国際選手権大会を実施するための運営規則は、帆走指示書に記載された規則とみなし、規則 86 の目的のために帆走指示書によって変更されたものとみなされる。矛盾が生じた場合は RRS 86.1 (b) により禁止されたものは除き、SCIRA 規則を優先する。

2.6 世界選手権を開催するには World Sailing 規定 10.4 に従わなければならない。ディード・オブ・ギフトに特別な記載がなければ、他の国際選手権を開催する場合少なくとも 3 カ国の参加が必要である。[https://www.sailing.org/tools/documents/2021RegulationsClean-\[26818\].pdf](https://www.sailing.org/tools/documents/2021RegulationsClean-[26818].pdf)

エントリー、参加資格および計測の制限

3. いかなるスキッパーやクルーも、SCIRA との関係が良好でなければ、その年度のいかなるレースにも参加する資格はない。
 - 3.1 10 歳未満のスキッパーやクルーは、snipe.org のウェブページに掲載されたディード・オブ・ギフトに規定された国際選手権大会に出場する資格がない。
 - 3.2 帆走を続けられないような痛烈なダメージを受けた場合でなければ、参加しているレガッタを通して同じ艇でかつ計測を受けた装備品を使わなければならない。交換を要求するようなすべての損害の主張は書面でレース委員会に申請しなければならない。また、交換はすべて大会のチーフメジャー (もしあれば) の承認を受けなければならない。
 - 3.3 同一のスキッパーが全てのレースを帆走しなければならないが、第 1 レースの後にのみ交代することができる。そのスキッパーが明らかに帆走できなくなった場合にのみ交代することができる。この方法でスキッパーが交代する場合は、第 1 レースは除外レースとする。レース委員会が納得する理由がある場合を除いて同じクルーが全てのレースを帆走しなければならない。
 - 3.4 SCIRA 事務局に計測データシート (MDS) を提出していない艇は、クラスのいかなる選手権大会にも参加する資格がない。SCIRA 事務局に完全な MDS を提出したスナイプ艇のみが、その年の SCIRA クラスデコールを艇体に貼る権利がある。どのレースであってもレースをしようとする艇は全て SCIRA デコールを貼らなければならない。さらに、SCIRA 事務局に提出されている MDS に慣性モーメント測定証明の記載がなければ、世界選手権、ヨーロッパ選手権、西半球選手権、東洋選手権に出場する資格はない。
 - 3.5 帆走を続けられないような痛烈なダメージを受けた場合でなければ、参加しているレガッタを通して同じ艇でかつ計測を受けた装備品を使わなければならない。交換を要求するようなすべての損害の主張は書面でレース委員会に申請しなければならない。また、交換はすべて大会のチーフメジャー (もしあれば) の承認を受けなければならない。
 - 3.6 どの競技者も 1 艇につき 2 組までのセール計測を受けることができる。2 枚セットのセールが修復できない程の損傷を受けたと認められた場合、SCIRA の代表者は計測済みの代替品を承認することができる。
 - 3.7 国際選手権では、少なくともセールのスタンプ、デコール、パドル、曳船用ロープ及び個人用浮力体のチェックが要求される。下記のレベルの大会も含め他の選手権では以下の仕様に従ってボートを計測することが求められる。

レベル 1 北米選手権、南米選手権および国内選手権では、補正用ウェイト、ダガーボード安全ライン、マストステップ、ラダーセキュリティシステム。

レベル 2 WH&O、オープンヨーロッパ選手権では、ウェイト、セール、ダガーボード、ジブタック。

レベル 3 世界選手権、ジュニア・ワールドでは、ラダー、マスト、ブーム、ポール。

大会のディード・オブ・ギフトに記載されていなくてもレース公示に記載することで、大会のテクニカル委員会の裁量で上位レベルの大会の計測項目を 1 つ以上追加することができる。

3.8 選手権大会では、テクニカル委員会が艇が適正かどうか認める。それ以降再計測が必要となるような艇の改造は認められない。

3.9 すべての SCIRA の大会における広告は World Sailing 規定 20 に従わなければならない。

3.10 各国は、SCIRA に対する全ての支払いを終えていなければ、その国の競技者は大陸、半球、世界選手権において競技できない。

レース・スケジュール

4. 大会のディード・オブ・ギフト(表彰規定)に明記されていない限り、3 レースでレガッタは成立する。

4.1 予定より遅れている場合を除き、1 日に 2 レースを超えてレースをすることはできない。マスターズ・イベントでは、1 日に 2 レースを超えてレースをしてはならない。

4.2 9 レース以上のレースは予定されないものとする。イベントのディード・オブ・ギフトに明記されていない限り、7 から 9 レースが成立できた場合、RRS90.3 および付則 A に従って、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。7 レース未満のレース数が予定されている場合、除外レースは NoR または SI に明記されなければならない。成立したレースが 3 レース以下の場合には除外されないものとする。

レース・コースと要件 (コース選択図を参照)

5. 世界選手権、ヨーロッパ選手権、あるいは西半球・東洋選手権、地域大会に使用されるコースは、SCIRA 公式ルールブックまたは SCIRA ウェブサイトのコース選択図にある 1 つでなければならない。

(国内選手権でも、SCIRA コースの使用を強く推奨する。付け加えて、地域の状況に応じた様々な変形コースはその国のナショナルセクレタリーの承認を受けることで用いてもよい。変形コースの最初のレグは、少なくとも 1/2 海里としなければならない。)

5.1 コースは最終艇がおおよそ 60-75 分になるように決められなければならない。ターゲットタイムが失敗したとしても、救済の対象にはならない (これは規則 62.2(a) を変更している)。

5.2 コース・マークはポートに見て通過しなければならない。

5.3 レースのレグ数を減らす (コース短縮手続き、RRS コードフラグ S を使用する) ことはできるが、そのレースは少なくとも 2 回の風上レグが完了していなければならない。(これは RRS32.3 を変更している)

5.4 最初の風上レグが完了したら、残りのレグを短縮あるいは延長してよい (RRS33+-)。ただし、元のレグの長さの 30% 以内でなければならない (RRS33 を変更している)。

- 5.5 レースの最初のレグの間に、持続して 20° 以上、掲示した風向に対して変化があった場合、そのレースを中止して再レースとするか、またはレースを中止しなければならない。(RRS 32.1 を変更している)
- 5.6 レースの最初の 1 ラップの間に、持続して 40° 以上、掲示した風向に対して変化があった場合、そのレースを中止して再レースとするか、またはレースを中止しなければならない。この規則の 1 ラップとは最初にマーク 3 を回航するときを意味する。(RRS 32.1 を変更している)

マーク

6. コースは、一時的に膨張する (インフレータブル) マークのみを使用して設定されなければならない。
- 6.1 レース委員会は、競技者の回航順位を、各コース、マーク毎に記録することが求められている。

スタート・ライン

7. 固定したスタート・ラインを使用してはならない。
- 7.1 レース委員会のボートは、競技者のスタート戦略に影響を与えないよう、そのサイズが 15 メートル (50 フィート) を超えてはならない。
- 7.2 レース委員会は、スタート・ラインの両端にコミッティー・ボートを配置してよい。

スターティング・システムと手順

8. レースは RRS26 に従ってスタートされなければならない。
- 8.1 スタート信号後 5 分以内にスタートしなかった艇は、スタートしなかったと記録される。(これは RRS A5 を変更している)。
- 8.2 コース信号 (コード O、T、W または O2、T2、W2) は、予告信号の少なくとも 1 分前には掲揚されなければならない。
- 8.3 黒色旗は、45 艇以上の船団で、2 回のゼネラルリコールの後でのみ使用することができる。これは RRS30.4 を変更している。
- 8.4 Z、U、黒色旗の規則は修正されているので、レース委員会は第 1 マークで、またはレース中に表示することができる。

天候による制限 (コースとスタート)

9. レース委員会と SCIRA 代表者によって公平なレースができると確信しない限り、レースをスタートさせてはならない。
- 9.1 風速の範囲は、5 ノット以下は不可で、23 ノットを超えてはならない。もしくは適用されるディード・オブ・ギフトによる。
- 9.2 レース中に、風と波、あるいは波が、選択されたコースでは推奨されないところまで変化した場合 (コース選択図を参照)、レース委員会はコースを任意のマークで変更しなければならない。レース中のコースの種類の変更は、最初の艇がマークを通過または回航する前に、新しい適切なフラグを表示し、反復音響を用いて通知されなければならない。
- 9.3 風速は水面から 2 から 3 メートル上で測定しなければならない。風速は予告信号前に続けて 3 分間の計測をしなければならない。計測はボート上の何も遮られていない場所で行わなければならない。

風速計の周りには最低 4 メートルの空きスペースがあることが推奨される。レース中に風速が最大（23 ノット）の風速を 3 分以上連続して超えた場合、レースは中止しなければならない。（これは RRS32.1 を変更している）

3 分未満であっても繰り返しの強いガストが風域の限界を超える場合、公平で安全なレースを確保するために、レース委員会と SCIRA 代表者は、スタートをさせなかったり、レースを中止したりすることができる。

- マスターズ大会の場合、最大風速は 15 ノットとする。
- 女子大会の場合、最大風速は 18 ノットとする。

レース・コースの推奨

- 0 -5 ノットスタートしてはならない
- 6-18 ノット風上/風下 (W-W2)
- 15-18 ノットトライアングル-風上-風下 (O-O2)
- 16-23 ノット 2 つのトライアングル (T-T2)
- 24 ノット以上スタートしてはならない

フィニッシュ・ライン

10. フィニッシュラインの長さは、30 メートル以上、45 メートル以下でなければならない。
 装備のチェック
11. 各レースのフィニッシュ直後に、抜き打ちで 5 艇について、ルールに適合しているか装備品のチェックを受けなければならない。トップを取った競技者に焦点を合わすべきだが、その競技者が海岸に戻るか、あるいは支援艇と接触していない限り、どの競技者もレース日ごとに 2 回以上競技者検査を行う必要はない。

タイム・リミット

12. 最初の艇が最初のラップを完了するまでのタイム・リミットは、スタートから 40 分である。
- 12.1 最初の艇がフィニッシュするまでのタイム・リミットは 1 時間 30 分である。
- 12.2 最初の艇がコースを帆走してフィニッシュしてから 30 分以内にフィニッシュできなかった、もしくはスタートから 2 時間以内にフィニッシュできなかった艇何れか短い方は、DNF と記録される。
 （これは RRS35、A4 と A5 を変更している）

プロテスト

13. SCIRA や主催国の各国協会からリクエストがある場合、全ての世界選手権、半球、北米、南米、欧州選手権におけるインターナショナルジュリーは RRS 付則 N に基づいて指名されなければならない。ジュリーメンバーの選考においては、スナイプ級ヨットの帆走に精通、かつ経験が必要であり、この必要条件に関しては大会に先立って SCIRA の代表者を納得させなければならない。
- 13.1 付則 N2.2 の規定は SCIRA 代表に委ねられる。
- 13.2 付則 N に基づいたインターナショナルジュリーが構成できなかった場合、RRS70 に従って上告

できる。SCIRA 規則に関する説明の要請は主催する各国協会の適切な上告委員会から SCIRA のルール委員長に照会されなければならない。

故障

14. 主催者により提供されたあるいは認定された借用艇あるいはチャーター艇の使用が求められる大会では、競技者の帆走に問題はなく艇の故障によると決定された場合、救済要求の対象となる。

得点

15. World Sailing の得点方式を用いなくてはならない。

15.1 借用艇の使用が求められる大会で、ジュリーによって RDG 得点が与えられる場合、SCIRA はいかなる内訳の得点もあるいは RDG 得点も、(もしあれば) 除外したレースと問題のレースを除いて、シリーズにおける競技者の得点の平均に等しい小数点以下一桁までの得点(少数点以下二桁を四捨五入する)とする。

支援艇

16. すべてのレース委員は、すべての支援艇の行動を正確に管理するように努力しなければならない。どのような状況でも支援艇の使用がレースの結果に影響を及ぼすことがあってはならない。

16.1 チームリーダー、コーチ、その他の支援者は、レース委員会が用意した観覧艇以外で、レース中のレース海面に入ってはならない。この要件に従わない場合には、違反者に関連する艇にペナルティを課すことになる。

チームレーシング

17. どのようなことがあっても、フリートレースにおいて、チームレースの戦術を用いてはならない。

規則の遵守

18. 4.1, 5.3, 5.4, 5.5, 5.6, 7.1, 7.2, 9.1, 9.3, 12, 12.1 これらの規則に従わない場合、艇による救済要求の根拠となる。さらに SCIRA 代表者はレースの中止を要求できる。これらの規則はレース委員会への強制である。プロテスト委員会がレース委員会あるいは主催者団体が上記の規則に従わなかったと判断した場合、遵守されなかったレースは中止すべきである。(これは RRS64.3 を変更している。)

写真やビデオなどの権利

19. 競技者は SCIRA イベントに参加することにより、会場に到着してから最終的に出発するまでの間、SCIRA、主催者およびイベントスポンサーの裁量で会場や水上で記録された写真、音声、ビデオ録画、およびその他の複製物を作成、使用、上映する権利を、自動的に無償で永続的に付与するものとする。

Rules of Conduct for Conducting National and International Championship Regattas

All major championship regattas with a Deed of Gift recorded at SCIRA shall be conducted in accordance with the following rules. Changes to sections 4 and 5 may be requested for local conditions and must be submitted to and approved by the Board of Governors.

National Championships and lower level regattas may modify these rules, excluding sections 3, 3.3, 3.5, 3.6, 3.8, 3.9, for local requirements, only upon approval of the National Secretary.

Regatta Award

1. In considering a location for the hosting of these events, no venue award shall be made to any Organizing Authority unable or unwilling to comply fully with these rules. The understanding, willingness and ability of the Organizing Authority to comply fully with these rules are presumed in good faith when the event is bid.

Authorities

2. These rules are written for the purpose of conducting a championship regatta to select a champion skipper and crew. All other considerations, such as the convenience of the Race Committee, spectators, and other non-participants shall be considered only if no sacrifice is made in conducting the best racing.

2.1 The intent of these rules shall be considered rather than any semantic or technical misconstruction that may be derived from the wording.

2.2 The official language for all International Championships shall be English.

2.3 An official SCIRA Representative shall be assigned by SCIRA for each regatta to assure the regatta is conducted in full accordance with the applicable Deed of Gift, these Rules of Conduct, and the SCIRA Sailing Instructions, all of which rank as rules. While normally an advisor, the SCIRA Representative shall have full power to file a strong protest against the Race Committee Chairman or other official and withhold the SCIRA trophy if he/she is convinced that the conduct of the regatta is not in compliance with these rules. He/she shall assist all committees in an advisory capacity and shall be consulted in any dispute concerning SCIRA rules. He/she should, generally, not be a formal member of any committee. He/she shall be available for all measurement, registration times and the competitor's meeting, and shall be present on the main Race Committee boat during all races. The designation of the SCIRA Representative is as follows, unless the Commodore and Chairman of the Rules Committee authorize a change:

(See note below)

World Championship - Commodore

European Championship - General Secretary for Europe

Western Hemisphere & Orient Championship - General Secretary for Western Hemisphere & Orient

North American Championship - National Secretary of the host country or his/her designee, which shall be posted

South American Championship - National Secretary of the host country or his/her designee, which shall be posted

National Championship - Host National Secretary or his designee whose name shall be posted.

Note: If the SCIRA Representative designated by this rule is not completely familiar with current race management rules and practice, he/she shall designate a "representative of the SCIRA Representative" who is completely familiar with race management to advise the race committee during the event.

2.4 Where the Deed of Gift covering the Trophy that is being competed for has been published in the SCIRA Rulebook or SCIRA Web site, any modifications to its Rules are subject to approval by the Board of Governors of SCIRA and must be published by Circular Letter in the Snipe Bulletin and/or on the official SCIRA Web site in order to apply.

2.5 The current Racing Rules of Sailing as published by **WS** with prescriptions of the hosting National Authority or Federation (if any) shall apply, except where they have been properly modified by: these Rules, the SCIRA Constitution & By-laws, or SCIRA Sailing Instructions as published in the current SCIRA Rulebook or on the SCIRA Web site or changed by published amendments, if any. The Rules of Conduct for Conducting National and International Championship Regattas shall be listed in the Sailing Instructions and they are considered changes made by the Sailing Instructions for the purposes of rule 86. In all cases of conflict these Rules shall prevail, except as prohibited by RRS 86.1(b).

2.6 World Sailing Regulation 10.4 shall be followed to constitute a World Championship. In any other case 3 Countries are necessary to constitute an International Championship Regatta if not otherwise specified in the appropriate DoG.

Entry, Eligibility and Measurement Restrictions

3. No skipper or crew shall be eligible to enter any race unless they are in good standing with SCIRA for the current year.

3.1 No skipper or crew under 10 years of age shall be eligible to enter any International Championship regatta with a Deed of Gift published on the snipe.org web page.

3.2 World sailing Regulation 19 (Eligibility only) shall apply to Worlds, Europeans, Western Hemisphere & Orient, North American and South American Championships. Nationality to be determined in the event's Deed of Gift.

3.3 The same skipper must sail all races and may be replaced after the first race only, and then only if the skipper is obviously incapacitated. If a skipper is replaced in this manner, the first race shall be the race excluded. The same crew must sail in all races except for reasons satisfactory to the Race Committee.

3.4 No boat shall be eligible to enter any Class championship race unless she has a Measurement Data Sheet (MDS) on file at the SCIRA office. Only Snipe boats with a completed MDS on file with the SCIRA office shall be entitled to place the SCIRA Class decal for that year on the hull. The SCIRA decal shall be on all boats intending to compete in any race. Additionally, no boat shall be eligible to enter a World, European, Western Hemisphere and Orient Championship without a Moment of Inertia measurement certificate on file at the SCIRA office.

3.5 The same boat and measured equipment must be used throughout the entire regatta unless it is so severely damaged as to be incapable of being sailed. All claims of damage requiring replacement shall be petitioned to the Race Committee in writing and all replacements shall be approved by the event's Chief Measurer (if present).

3.6 No more than two suits of sails per boat may be measured for any competitor. The Race Committee may authorize a measured replacement if a sail is found to be irreparably damaged.

3.7 Any International Championships shall be required to check sails stamps, decals, paddle, tow line and personal flotation devices at minimum.

Other championships in addition to the lower level are required to measure boats according to the specifications below:

Level 1 - North Americans, South Americans and National Championships: corrector weights, daggerboard safety line and retaining system, mast step, **rudder security system**.

Level 2 – WH&O and Open European Championships: weight, sails, daggerboard, jib tack.

Level 3 – Open and Junior World Championships: rudder, mast, boom, pole.

At discretion of the Measurement Committee of the event, one or more of the measurements of the higher level of competition may be requested providing it is indicated on the Notice of Race, unless differently stated in the event's DoG.

3.8 At Championships the measurement committee approves the conformity of boats. Thereafter the boat cannot be modified in a manner in which would require re-measurement.

3.9 Advertising in all SCIRA events shall comply with the World Sailing Regulation 20.

3.10 A country must be current for all monies owed to SCIRA or its competitors shall not compete in Continental, Hemisphere, or World Championships.

Race Schedule

4. Unless specified in the event Deed of Gift, three races shall constitute a regatta.

4.1 No more than **two (2)** races shall be sailed per day, **unless behind schedule**. In master events, no more than two (2) races shall be sailed per day.

4.2 **No more than 9 races shall be scheduled. Unless specified in the event's DoG, if 7 to 9 races are sailed, the worst race shall be excluded according to RRS 90.3 and Appendix A. If less than 7 races are scheduled, the race exclusion shall be specified in the NoR or SI. No race shall be excluded if 3 or less races are sailed.**

Race Courses and Requirements (see Course Selection Diagram)

5. Any course used for a World, European, or Western Hemisphere & Orient Championship shall be one of those shown in the Course Selection Diagram in the SCIRA Official Rulebook or SCIRA Web site (for National Championships, use of SCIRA course Selection Diagram is strongly encouraged, though an additional variant course to accommodate local conditions may also be used subject to the approval of the National Secretary of the country. The first leg of the variant course shall be made to make the first leg a minimum of 0.5 nautical mile.)

5.1 Courses shall be determined to last approximately 60-75 minutes. Failure to meet the target time will not be grounds for redress. (This changes rule 62.1(a)).

5.2 Course marks shall be left to port.

5.3 The number of legs in a race may be reduced (using the shorten course procedure, RRS code flag S) but at least 2 (two) windward legs of the race shall be completed (this changes RRS 32.2)

5.4 After completion of the first windward leg of the race the remaining legs may be increased or decreased (RRS 33+-) by not more than 30% of the original length (this changes RRS 33).

5.5 A sustained wind variation of 20 degrees or more from the posted bearing during the first leg of a race shall result in that race to be abandoned and re-sailed, or abandoned. (This changes RRS 32.1)

5.6 A sustained variation of 40 degrees or more off the posted bearing during the first lap shall result in that race being abandoned and re-sailed or abandoned. For the purpose of this rule a lap means the rounding of mark 3 for the first time. (This changes RRS 32.1)

Marks

6. Courses shall be established using only temporary inflatable marks.

6.1 The Race Committee is requested to record the order of competitors' passing at each primary course mark.

Starting Lines

7. Fixed starting lines shall not be used.

7.1 A Race Committee boat should not be larger than 15 meters (50 feet) overall so that its size should not be a consideration in a competitor's starting strategy.

7.2 The Race Committee may post official boats at each end of the starting line.

Starting Systems and Procedures

8. Races shall be started in accordance with RRS 26.

8.1 Any boat not starting within 5 minutes after her starting signal shall be scored did not start. (This changes RRS A5).

8.2 The course signal (code O,T,W or O2, T2, W2) shall be hoisted at least one minute prior the warning signal.

8.3 Black Flag can be used after 2 general recalls and in fleets with more than 45 boats only. This changes RRS 30.4.

8.4 Z, U and Black flags rules are modified so that Race Committee may display at the first mark, or on the Race Committee boat in case of a general recall, the sail number(s) or bow number(s) of those boats that have infringed the rules.

Weather Limitations (Course and Starting)

9. A race shall not be started unless the Race Committee and SCIRA Representative are confident that a fair race can be completed.

9.1 The wind speed ranges shall be no less than 5 knots and not to exceed 23 knots or in accordance with the applicable Deed of Gift.

9.2 If during a race the wind and/or wave action changes to the point where the selected course would be inadvisable (See Course Selection Diagram), the Race Committee shall change the course at any mark. A change of the type of course during the race shall be signaled displaying the new appropriate flag and accompanied by repetitive sounds before the leading boat has passed or rounded the mark.

9.3 Wind reading instruments shall be between 2 and 3 meters above the surface of the water. The duration of reading shall be 3 consecutive minutes prior the race warning. The wind reading shall be taken from an unobstructed area on the boat, it is recommended that there be a minimum 4 meters of free space surrounding the wind instruments. If during the race the wind speed goes under the minimum (5 knots) the RC may wait for the time limit to expire or abandon the race as per RRS 32.1(b). If during the race the wind speed goes over the maximum (23 knots) wind speed allowed for more than 3 consecutive minutes the race shall be abandoned. (This changes RRS 32.1) If frequent heavy gusts go over the limit even for less than 3 consecutive minutes, the Race Committee and the SCIRA Representative, for ensuring a fair and safe race, may decide to not start or abandon the race.

- For Masters events the maximum wind speed allowed shall be 15 knots
- For Women's events the maximum wind speed allowed shall be 18 knots

Race course recommendations:

0 – 5 knots	Do not start
6 – 18 knots	Windward/Leeward (W – W2)
15 – 18 knots	Triangle-windward-leeward (O – O2)
16 - 23 knots	Two Triangles (T – T2)
24 and above knots	Do not start

Finish Line

10. The length of the finish line shall be not less than 30 meters or more than 45 meters.

Equipment Check

11. Any five boats should be checked for required equipment and rule compliance immediately after their finish in each race. While top competitors should be the focus, it is not necessary to inspect any competitor more than once per race day, unless that competitor has returned to shore or has been in contact with a support boat.

Time Limit

12. The time limit for the first boat to complete the first lap shall be 40 minutes from the start.

12.1 The time limit for the first boat to finish the race shall be 1 hour, 30 minutes.

12.2 Any boat failing to finish within 30 minutes after the first boat sails the course and finishes or failing to finish within 2 hours from the start, whichever is shorter, shall be scored DNF. (This changes RRS 35, A4 and A5)

Protests

13. An international Jury per RRS Appendix N shall be appointed in all World, Hemisphere, North American, South American and European Championships if requested by the SCIRA or the MNA of the host country. Familiarity and experience with SNIFE sailing is a critical criterion for the selection of jury members. The SCIRA Representative shall be satisfied that there is compliance with this requirement in advance of the event.

13.1 The provisions of rule N2.2 are reserved to the SCIRA Representative.

13.2 Providing that an International Jury has not been appointed under Appendix N, appeals shall be addressed according to RRS 70. Any request of clarification related to SCIRA Rules may be addressed by the appropriate appeals committee of the hosting MNA to the SCIRA Chairman of Rules Committee.

Breakdowns

14. In events requiring the use of borrowed or chartered boats provided by or authorized by the organizing authority, a breakdown determined to be no fault of the competitors sailing that boat shall be grounds for redress.

Scoring

15. RRS Appendix A scoring system shall be used.

15.1 In events requiring the use of borrowed boats or any event where RDG points maybe awarded by the jury, SCIRA prefers that any breakdown points or RDG Points equal the average earned to the nearest tenth of a point (round .05 and greater upward) of the competitor's points in the series except the drop race (if any) and the race in question.

Support Craft

16. All Race Committees are required to be diligent in their strict supervision of all support boat activity. Under no circumstances should the use of support boats influence the outcome of a race.

16.1 Team leaders, coaches, and other support personnel shall not go afloat in the racing area during the racing except on Race Committee designated spectator boats. Failure to comply with this requirement may result in the penalization of any boat(s) associated with the boat infringing with this rule.

Team Racing

17. Under no circumstances shall the use of team racing tactics be tolerated in fleet racing.

Rules Compliance

18. Non-compliance with rules 4.1, 5.3, 5.4, 5.5, 5.6, 7.1, 8.3, 9.1, 9.3, 12, 12.1 may be grounds for a request for redress by a boat. In addition, the SCIRA Representative may demand that the race is abandoned. Those rules are compulsory for the Race Committee. When the protest committee decides that the race committee or organizing authority did not comply with the rules listed above, the race where the non-compliance occurred shall be abandoned (This changes RRS 64.3).

Rights to use Name and Likeness

19. By participating in SCIRA events, competitors automatically grant to SCIRA, the organizing authority and the event sponsors the right, in perpetuity, to make, use, and show, at their discretion, any photography, audio and video recording, and other reproductions of them made at the venue or on the water from the time of their arrival at the venue, until their final departure, without compensation.